



JAL不当解雇撤回ニュース

No597号 2020.03.09
発行: JAL 解雇撤回国民共闘事務局
連絡先: 航空労組連絡会事務局
〒144-0043 大田区羽田 5-11-4
フェニックスビル内
TEL: 03-3742-3251 FAX: 03-5737-7819
<http://www.jalkaikotekai.com>

48駅 大田・目黒・港・品川 東京南部地区リレー宣伝

2月18～26日にかけて、大田区、目黒区、港区、品川区で「JAL 争議支援南部地区リレー宣伝」が行われました。JAL がオリパラ公式スポンサーとして一日も早く争議を解決するよう、駅頭を利用する地域住民の皆さんに理解と支援を訴えました。各駅での宣伝は30分程でしたが、都心のターミナル駅とは違い、生活に密着した駅頭での宣伝は効果的でした。質問や励ましのことば、またカンパを下さる方等、足を止めて下さった沢山の方々と会話ができました。南部地区リレー宣伝には合計で129名が参加し、6147枚のチラシを手渡すことができました。

2/18大田区

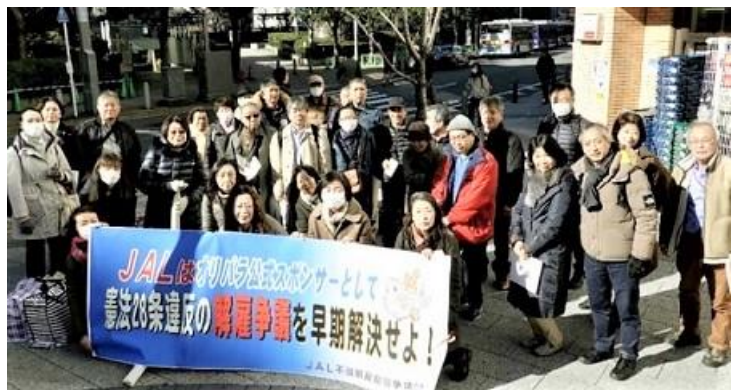


矢口渡駅前

44名が4つのグループに分かれて25駅で宣伝。窓を開け「頑張れ～」と声をかけてくれる人。仲間にチラシを配るので10枚ほしいと声をかけてくる人。また、横断幕をじっと見ていた女性から、「憲法28条違反とはどういうこと?」「オリパラ公式スポンサーとしてとはどういう意味ですか」等の質問がありました。また、「何かできることはないかしら」と声をかけて下さる方や、OGや現役の乗員からも頑張るよう励まされました。JALの争議を知らない人が沢山いることも分かりましたが、多くの方と対話し、元気の出る宣伝になりました。



鵜の木駅前



2/19目黒区

自由が丘駅前



40名が2つのグループに分かれて10駅で宣伝。買い物帰りの女性が「まだ解決してないのですか」と声をかけて来たり、杖を片手に持った年配の男性が、マイクを持って訴えている弁士の前に来て、拍手をする場面がありました。

横断幕の前で受け取ったチラシを見ながら、解雇された当該の訴えに耳を傾け、「ベテランパイロットを首切るなんて信じられない。頑張ってください」と励ます言葉もありました。自由が丘ではOGが参加しチラシを配布してくれました。

21名が7駅で宣伝。数人から「何があったのか？」と質問がありました。地元で活動している争議団員の声かけで、女性団体の皆さんも参加して下さいました。初めての駅頭での宣伝はアピール度が高く、表参道では若い層にもアピールすることができました。



品川駅前

2/20港区



西小山駅前



2/26品川区

24名が京急沿線と東急沿線の2つのコースに別れ6駅で宣伝。北品川では宣伝場所が狭く、横断幕を歩道橋の上から垂らし(右下写真)、ひときわ目立っていました。駅と駅の間が短いため、宣伝テープを流しながら徒歩で移動しました。「解雇当時応援していたが、その後どうなったのかと思っていた」「会社を潰したのは経営者なのに酷い。頑張れ！」など励ましの言葉をいただいたり、何も力になれないのでとカンパを下さる方もいました。

北品川駅前

